

事業所名 グループホーム町屋
運 営 推 進 会 議 開 催 報 告 書

開催日時 2024年 12月 17日(火)		
参 加 者		議 題
利用者	0名	① 行事報告
利用者家族	0名	② 行事予定
地域住民の代表者	1名	③ 利用者様状況
市職員	1名	④ 身体拘束適正化検討委員会
地域包括支援センター職員	1名	⑤ 質疑応答
事業所	3名	⑥ 次回開催日
会 議 録		
① 行事報告		
◆紅葉狩り	11月27日～12月3日にかけて、定光寺公園まで紅葉狩りに出掛けました。	
◆行事食	1号館…11月15日 秋のピクニックに持って行くお弁当風に作り、昼食に提供させていただきました。	
	2号館…11月19日 カレー2種類、ナンなどを提供させていただきました。昼食は中庭で召し上がっていただきました。	
◆感染対策訓練	今年度2回目の感染対策訓練を行いました。今回は、「適切な手洗いについて」学びました。内容は手洗いの方法や手洗いに関してのQ&A、手洗いチェッカー実験を行いました。 (1号館…12月11日、2号館…12月9日)	
② 行事予定		
	・12月23日 クリスマス会(1号館)	
	・12月24日 クリスマス会(2号館)	

- ・ 1月 初詣
- ・ 1月 誕生日会（1・2号館）

③ 利用者様状況

◆ 1号館 女性9名
平均年齢 89.2才
(80才～97才)

要支援2	0名
要介護1	2名
要介護2	3名
要介護3	3名
要介護4	0名
要介護5	1名

◆ 2号館 女性9名
平均年齢 88.8才
(78才～98才)

要支援2	1名
要介護1	2名
要介護2	4名
要介護3	0名
要介護4	1名
要介護5	1名

④ 身体拘束適正化検討委員会…「せん妄による身体拘束を行わない介護」

1. せん妄とは… せん妄とは、軽度から中等度の意識障害を主体とし、身体疾患や薬剤、手術などを原因として発症する病態です。身体的な治療を受けているすべての利用者様にみられる可能性があり、特に高齢者ではせん妄が起こりやすいとされています。
2. せん妄の主な症状… 不眠、昼夜逆転、興奮、易怒性、見当識障害、幻覚、妄想、せん妄では、さまざまな症状がみられます。例えば、夜眠れなくなって逆に日中ウトウトしてしまったり（不眠、昼夜逆転）、日にちや場所の感覚がわかりにくくなったり（見当識障害）、ありもしないものが見えたり（幻視）、さらには怒りっぽくなって暴力的になったり（興奮・易怒性）します。また、治療や検査のことを忘れてしまう（記憶障害）こともあります。ただし、高齢者の場合、見当識障害や記憶障害を認めても、せん妄ではなく年齢の影響や認知症などと考えられてしまうことがあるため、十分注意が必要です。また、認知症の利用者様は、施設内では比較的落ち着かれていた方が、入院などでの、環境の変化により、せん妄

（夜間せん妄）が起きる事があります。

3. せん妄が原因で起こりえる身体拘束… せん妄が発症すると、突然暴れて点滴の管を抜いたり、ベッドから転落したりする事があります。専用のベルトを使ってベッドに体を固定したり、鍵がないと外せない大きな手袋（ミトン）を両手につけたりすることもあります。そのため、拘束から抜けようと試みて自身の皮膚や体を傷つけたり、拘束帯が首や胸腹部に絡まって窒息の危険につながる行動をとったり、ベッドを無理に乗り越えようとして転倒、転落する事が考えられます。また、ベッドに体を固定されているので、皮膚トラブルの褥瘡。パット内での、排泄による、尿路感染症。関節可動域や身体活動を制限されるので、関節の拘縮、意欲低下などが考えられます。
4. まとめ…町屋では、身体拘束を行わない対応として、ベッドから転落する危険性がある方は、必要に応じて、床にマットを敷き、万が一、ベッドから転落をしても大きなケガに繋がらないようにしています。不眠や昼夜逆転に関しては、不眠があっても、直ぐに睡眠剤などの薬を使用したら、良いのではないかと考えを持たないようにしています。まずは、生活の中で、日中は、家事活動や、軽体操、散歩などで、身体を動かす機会を増やし、夜、ゆっくり休んで頂ける様に、取り組んでいます。また、幻覚、幻視の訴えがあっても、「そんな物はいない！」など、否定したり、説得するのではなく、利用者様に寄り添い、否定はせずに、納得して頂けるように取り組んでいます。

⑤ 質疑応答

◆瀬戸市高齢福祉課様

- 利用者様状況を聞いて、要介護の方ばかりだと思っていましたが、以前から要支援の方はいましたか？
→要支援の方は、今年の11月に入居されました。
- 今までせん妄によるトラブルはありましたか？
→認知症の症状（興奮・易怒性）によって、利用者様同士で口論になることはありますが、職員が間に入る事で大きなトラブルになることを防いでいます。
- 薬の管理はどうされていますか？

→主治医の指示のもと、施設でしっかり管理しています。また、主治医から定期服用や頓服など、症状に合わせた処方がされており、服用して頂いています。

◆やすらぎ地域包括支援センター様

- 要支援 2 の方も入居できるのはありがたいです。
 - これからも、要介護度に限らず入居のご相談をしてもらえたらと思います。よろしくお願いいたします。
- せん妄は入院中によく見られますが、施設でもせん妄は見られますか？
 - 環境の変化、季節の変わり目などに認知症の症状は顕著に出やすいと一般的に言われています。そのために、町屋では入居後、余程の事が無い限り、居室の変更も行っていないです。また、直ぐに抗不安薬を服用した方がという考えを持たず、まずはケアする事で症状が緩和できないかと取り組んでいます。その後、症状が改善しない時に主治医、ご家族様と相談をしたうえで、抗不安薬を使用する事があります。

⑥ 次回開催日 2025年2月25日（火） 14：00